

卒業後の進路や生活に不安のある 子どもとの関わりを考える、保護者のための会

卒業後の進路が決まってない...

学校のことになると口を閉ざすんです
どうしたらいいでしょうか

お金使いが派手になってきている気が
するんです。学校も休みがちで...

進学できたはいいけど、ちゃんと通えるかな...

「人生終わった」と言ってる子に
何て声をかけたらいいのかわからない...

ひきこもりがちな子どもに、
どう声をかけたらいいのかわからない...

SNSトラブルがあったみたいなんですけど
私が詳しくないから、よくわからなくて...



「気になる子どもとの関わり... どうしたらいい?」同じような悩みを抱える
保護者の相談を多く受けてきた心理相談員に、ちょっときいてみませんか?
当日は、保護者のリアルな相談事例を参考に、一緒に考えてみましょう。

申込み不要

2024 / 2 / 10 (土) 13:30-16:00

参加費
無料

会場：『豊中市若者支援総合相談窓口』

豊中市服部西町4-13-1 豊中市立青少年交流文化館いぶき3階（阪急宝塚線服部天神駅から徒歩約900m）



豊中市

『豊中市若者支援総合相談窓口』は2014年開室以来、1000人以上の若者や保護者の相談を受け、社会的自立に向け支援を行っています。豊中市子ども・若者支援協議会と連携した支援プログラムの作成・支援を行ったり、ケースに応じて専門の支援機関の紹介を行います。豊中市と豊中市教育委員会から委託を受け、一般社団法人キャリアブリッジが運営しています。

当日の内容

① 保護者相談の事例紹介

子どもとの関わり方に悩みながら、一歩ずつあゆみを
進めた保護者の方たちの事例をご紹介します。

② 心理相談員との質疑応答

「いつもと様子が違う時、どう声をかけたらいい?」
「進路が決まっていない。今後どうすればいい?」
「先生に知っておいてほしい事、どう伝えれば?」
「これ以上、どう関わっていいかわからない...」
...その他、気がかりな事・迷ってる事・わからない事など、
専門家に聞いてみるチャンスです!
何を聞いていいかわからないが困ってる・こんな事を聞いて
いいのかわからない不安...という方も大歓迎。
ぜひ、今後のヒントを探しにきてくださいね。

当日の話を担当する相談員

『豊中市若者支援総合相談窓口』 心理相談員



家族だけだと解決しにくい事も、話すことで
少し気がラクになってこれからの道が見つかる
ことも。今後の方向性を一緒に考えましょう。

公認心理師/臨床心理士。年間800件以上の保護者や若者の相談に
対応。進学就労相談・ひきこもり相談多数。スクールカウンセラー経験を
ふまえ、学校との関わり方にも詳しい。漫画やゲーム好きで若者文化にも
詳しい。

お問合せ先

豊中市
若者支援
総合相談窓口

✉ info@career-bridge.net

☎ 06-6866-3032

保護者インタビュー
もあります!

運営団体：一般社団法人キャリアブリッジ <http://www.career-bridge.info>

一般社団法人キャリアブリッジは「豊中市若者支援総合相談窓口(豊中市事業)」「とよの地域若者サポートステーション(厚生労働省事業)」「課題早期発見事業(大阪府事業)」「困窮者自立支援相談窓口(豊中市事業)」等を受託運営。行政・学校・支援機関・企業等と連携しながら社会的自立・就労自立を応援しています。平成29年度「子供と家族・若者応援団表彰」子供若者育成支援部門 内閣府特命大臣賞を受賞。

